

“未来の先生”を育てたい！

都留文科大学の歴史ある学び舎をリニューアル

都留市ふるさと納税クラウドファンディング 期間:8月1日～10月31日



近年日本で大きな課題となっている、教員のなり手不足の深刻化。教員採用試験の受験者数も減少し、欠員が生じている学校現場も少なくありません。そんな中でも、都留文科大学には「先生になりたい！」という夢と情熱を持った多くの学生が入学してきます。

子どもを取り巻く環境が大きく変化する中、時代のニーズに合わせた専門知識を身に付け、最新のICTも使いこなせる教員が求められています。本学は創立70周年を機に、歴史ある1号館を学生がより快適に、そして創造的に学べる環境に整備します。

“先生の卵”たちが、充実した学習環境の中で学び、確かな教育力を持った教員になれるよう、皆様の応援をお願いします。

昭和41(1966)年に都留文科大学が現在の場所に移転して以来、数多くの学生たちが学び、巣立っていった1号館は本学のシンボリックな存在でした。しかし、築年数の経過とともに、現代の教育環境に合わせた整備が喫緊の課題となっています。

学生たちがより快適に、そして主体的に学べるよう、歴史ある赤レンガの外観はそのままに、時代のニーズに合わせた最新の設備を導入し、多様な学習スタイルに対応できる空間へと生まれ変わります。

更に地域社会との繋がりをいっそう深めるため、市民にも開かれたオープンスペースなども整備し、学生たちが地域の一員として市民とともに主体的に活動できる環境を整備していきます。



▲現在の1号館

▲▼1号館リニューアル後のイメージ



お問い合わせ 都留市役所企画課 ふるさと納税戦略室
☎ 0554-43-1111 ✉ furusato@city.tsuru.lg.jp



◀ ご寄付は
こちらから